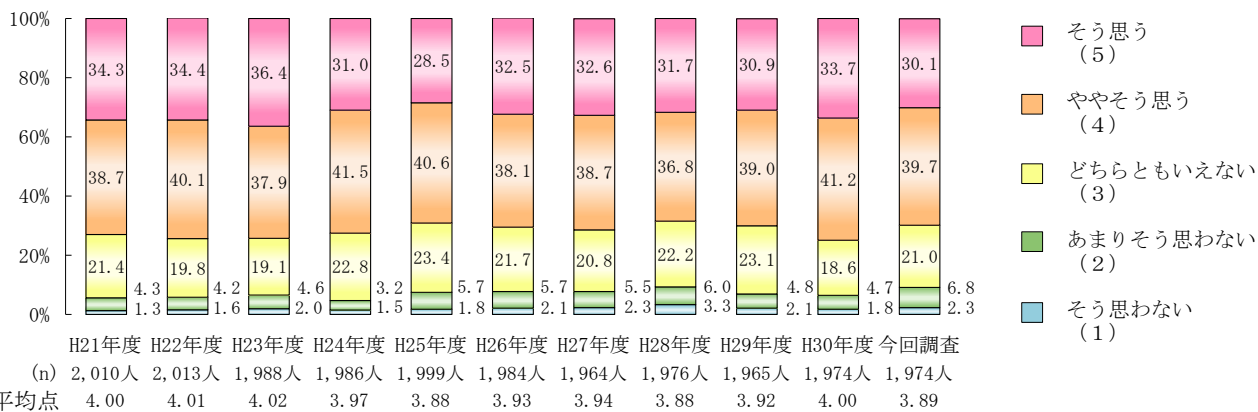
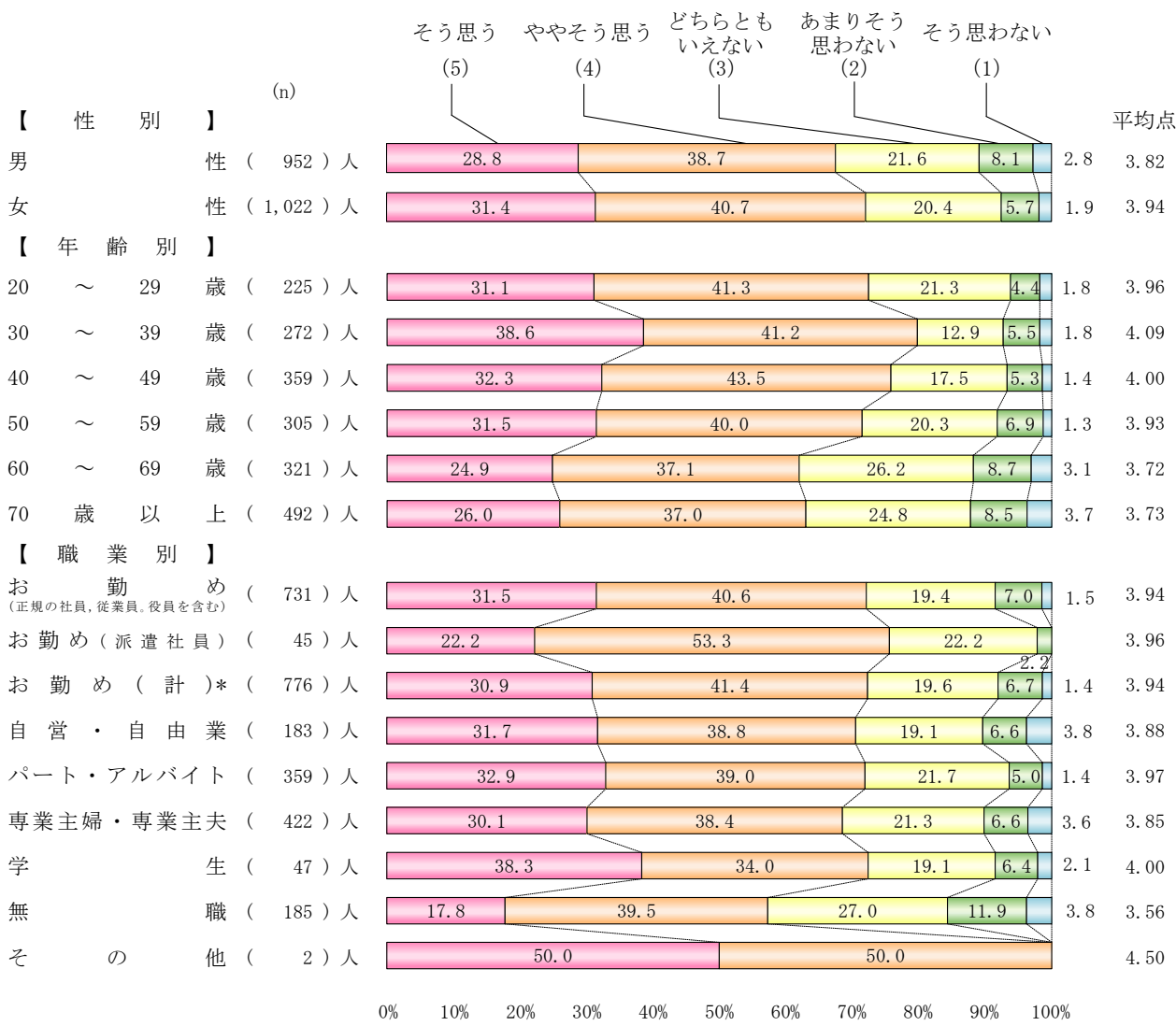


Q 6 (e) 裁判の結果（判断）に国民の感覚が反映されやすくなる



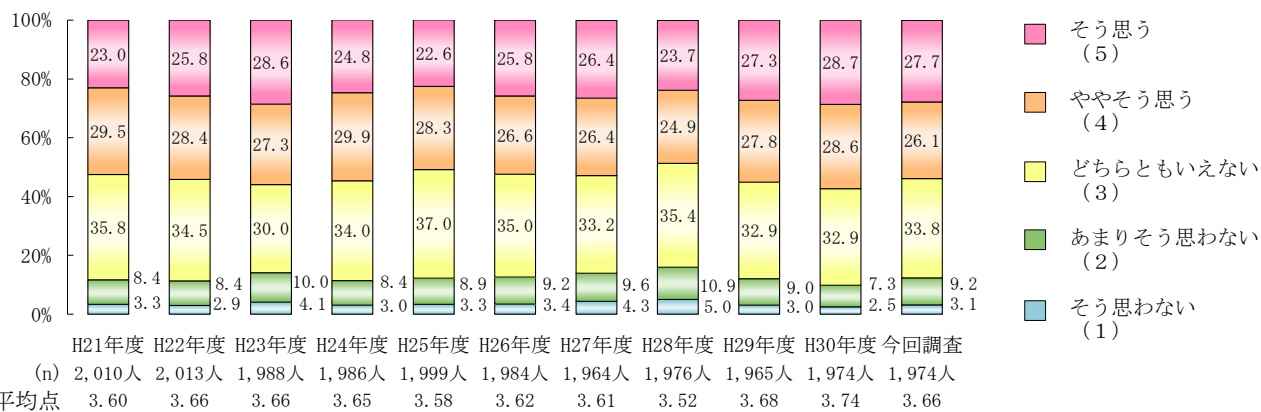
裁判員制度の実施により『裁判の結果（判断）に国民の感覚が反映されやすくなる』ことに対する期待では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は69.8%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は9.1%となっている。



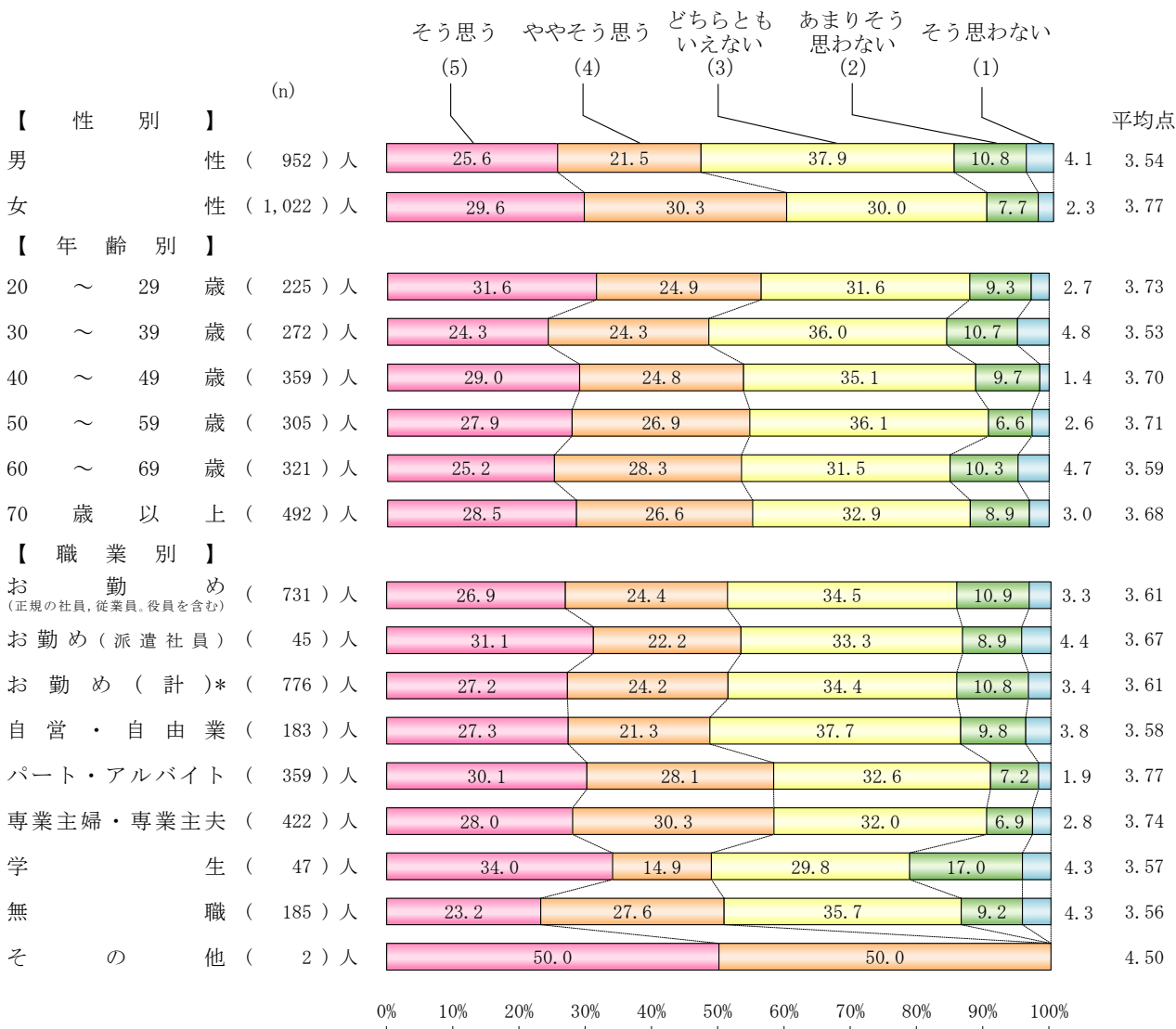
*お勤め (計) は、「お勤め (正規の社員、従業員、役員を含む)」と「お勤め (派遣社員)」を合計したものである。

『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別では、女性が高くなっている。年齢別では、30代と40代が高くなっている。職業別では、無職が最も低くなっている。

Q 6 (f) 事件の真相がより解明される



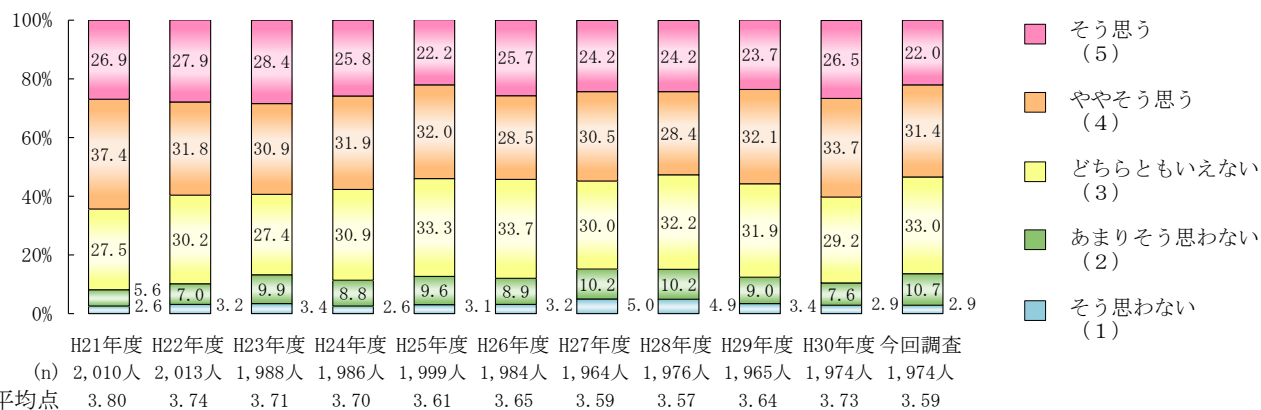
裁判員制度の実施により『事件の真相がより解明される』ことに対する期待では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は53.8%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は12.3%となっている。



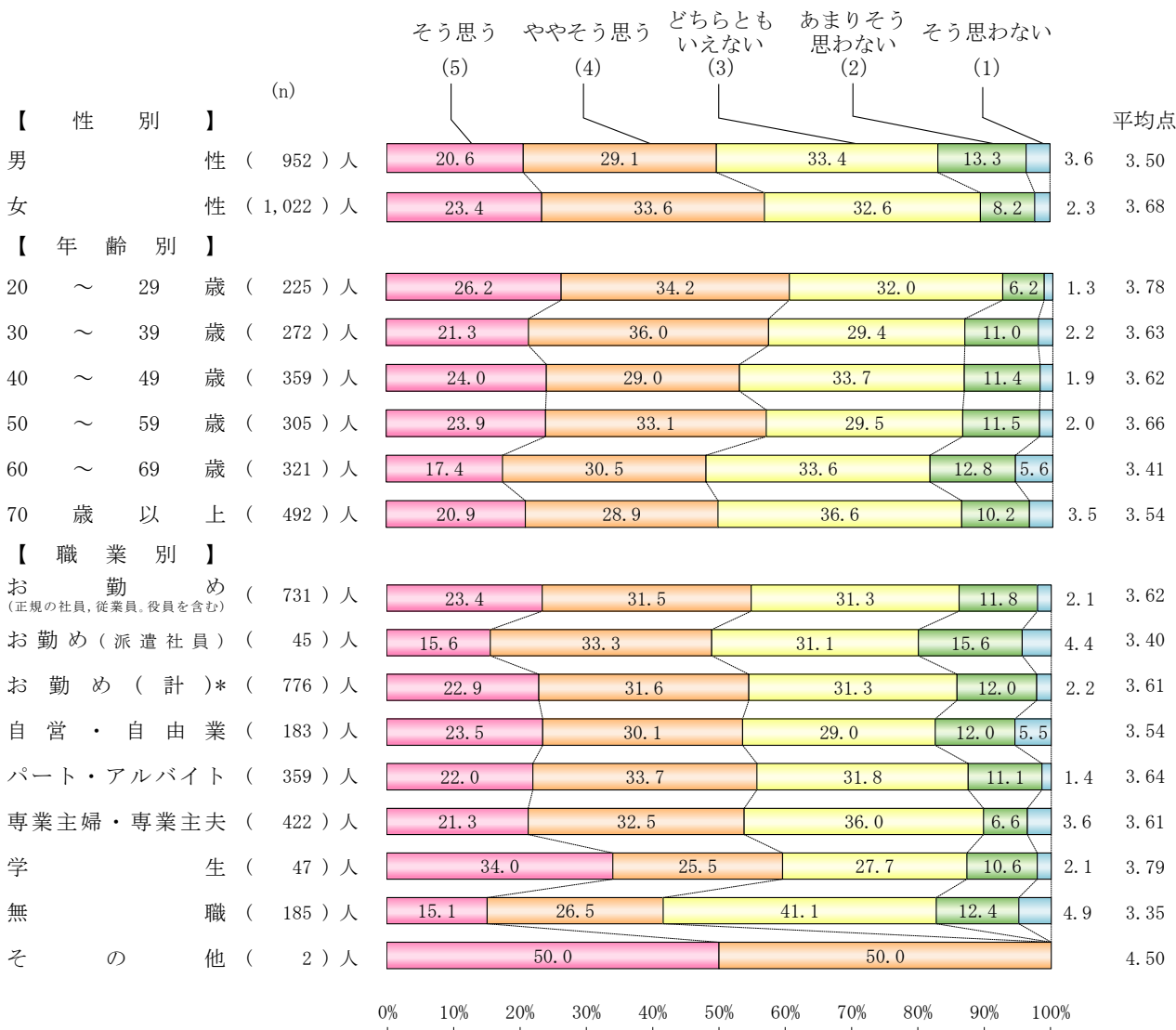
*お勤め(計)は、「お勤め(正規の社員、従業員、役員を含む)」と「お勤め(派遣社員)」を合計したものである。

『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別では、女性が高くなっている。年齢別では、大きな差はみられない。職業別では、パート・アルバイトと専業主婦・専業主夫が高くなっている。

Q 6 (g) 裁判の手続や内容がわかりやすくなる



裁判員制度の実施により『裁判の手続や内容がわかりやすくなる』ことに対する期待では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は53.4%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は13.6%となっている。



*お勤め(計)は、「お勤め(正規の社員、従業員、役員を含む)」と「お勤め(派遣社員)」を合計したものである。

『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別では、女性が高くなっている。年齢別では、20代が最も高くなっている。職業別では、無職が最も低くなっている。